



輝水だより

(第140号)

平成21年10月発行

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課
水環境グループ(電話: 0852-22-5562)

平成21年8月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点



2. 調査結果

宍道湖湖心 過去5年同月と比べて...

COD (mg/l)	5.3	同値同値
過去5年同月平均	5.2	→
全窒素 (mg/l)	0.50	高値
過去5年同月平均	0.48	→
全りん (mg/l)	0.030	低値
過去5年同月平均	0.057	↓

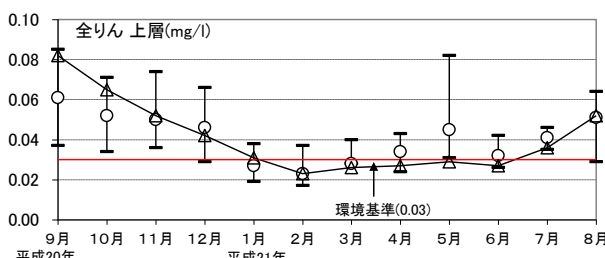
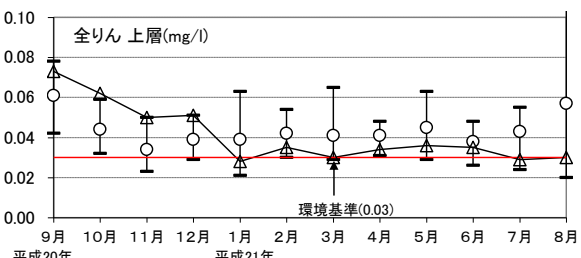
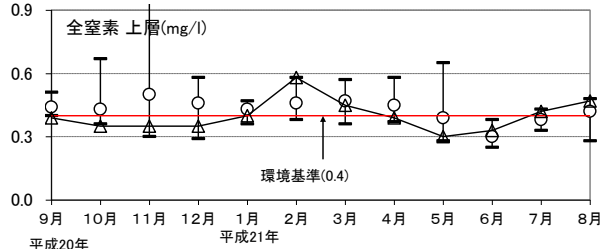
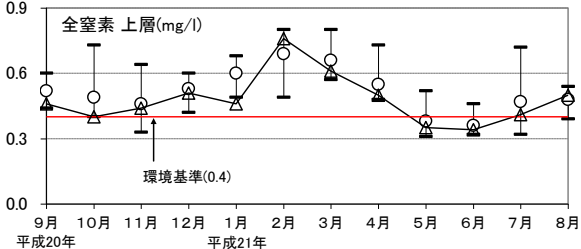
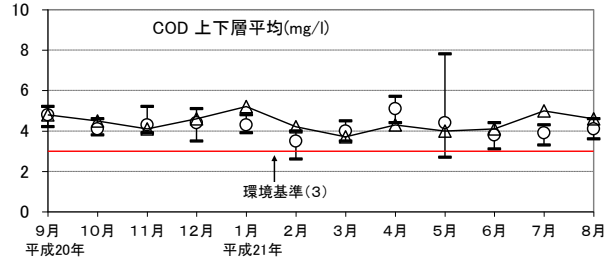
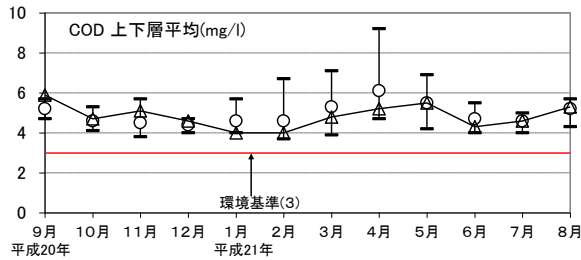
中海湖心 過去5年同月と比べて...

COD (mg/l)	4.6	高値
過去5年同月平均	4.1	↗
全窒素 (mg/l)	0.47	高値
過去5年同月平均	0.42	↗
全りん (mg/l)	0.052	同値同値
過去5年同月平均	0.051	→

調査結果一覧表

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]平成20年度平均	
			6月	7月	8月	6月	7月	8月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	°C	—	18.6	26.2	24.6	19.0	27.4	25.2	—	—
pH(上層)	—	6.5~8.5	8.0	8.7	8.2	8.3	7.7	8.5	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	4.3	4.6	5.3	4.1	5.0	4.6	5.5	4.3
SS(上層)	mg/l	5以下	3	2	5	2	2	4	6	3
DO(上層)	mg/l	7.5以上	10	10	9.1	8.6	9.8	9.4	9.9	10
DO(下層)	mg/l	7.5以上	5.2	2.1	8.4	1.0	<0.5	2.3	9.1	3.9
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.34	0.41	0.50	0.33	0.42	0.47	0.49	0.41
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.035	0.029	0.030	0.027	0.036	0.052	0.052	0.044
Cl(上層)	mg/l	—	2600	2600	1300	12000	5600	4800	2300	8700
Cl(下層)	mg/l	—	6000	3000	1400	16000	16000	16000	2500	15000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	9.0	6.5	21	1.9	4.9	9.0	25	14

過去5年間(平成16年度～平成20年度)の月別最大値
 過去5年間(平成16年度～平成20年度)の月別平均値
 過去5年間(平成16年度～平成20年度)の月別最小値
 過去1年間の測定値



央道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

～今月のコラム～

八郎湖

八郎湖(多くの人には八郎潟と言った方が聞き覚えがあるかもしれませんが)は秋田県西部に位置し、面積47.3km²、流域面積894km²の湖です。かつては、湖面積が約220km²あり、日本で2番目に大きい湖でした。また、央道湖・中海と同じく、海水が混じりあった汽水湖でした。戦後、八郎潟の約80%が干拓され、現在の姿になり、干拓地は農用地として活用されています。残った湖の部分を八郎湖と呼び、淡水化し農業用水として利用しています。

八郎湖は防潮水門によって閉鎖的に管理されているため、夏期にアオコが発生するなど富栄養化が進んでいます。全国11の指定湖沼のうち最も新しく、平成19年度に第1期の湖沼水質保全計画が策定され、各種対策が行われています。

八郎湖の諸元

湖面積	47.3km ²
平均水深	2.8m
流域面積	894km ²
流域人口	80千人
利水状況	水産(ワカサギ、シラウオ) 農業用水 観光・レクリエーション

出展) 湖沼資料集

輝水だよりはホームページでもご覧いただくことができます。(他にもいろいろな情報満載!)

http://www.pref.shimane.lg.jp/environment/kankyo/kankyo/shinjiko_nakaumi/